

インフルエンザ警報

1/16、国立感染症研究所は、直近1週間のインフルエンザ患者が全国的に増え、警報レベルに達したと発表しました。全国平均で警報レベルを超えるのは昨季より3週間早く、首都圏を中心に広がっていた流行が、西日本を中心に全国に広がっているとの見解です。

直近1週間で医療機関から報告された患者数は、全国平均33.28人で、宮崎の76.42人をトップに九州、沖縄、中国、四国、東海を中心に警報レベルを超えています。静岡は44.83人でした。そして、ほとんどがA香港型でした。

今後も注意が必要なことから、当苑においては、予防対策のため、お熱のある方や、咳をされている方、身近に感染者がいる方などのご面会はお控えいただくようお願いしております。また、ご面会時には、マスクの着用・手指の消毒、そして、短時間の滞在のご協力をお願いいたします。

インフルエンザ予防の3原則

- 1 感染経路を断つ
 - 人混みを避ける
 - 外出時はマスクをつける
 - うがい、手洗いを忘れない
 - 適度な湿度(50~60%)を保つ
- 2 抵抗力をつける
 - 十分な睡眠をとる
 - バランスよい食事をする
 - 適度な運動をする
- 3 免疫力をつける
 - ワクチン接種を受ける

徳洲苑のお正月



2015年1月1日元旦、今年も無事に静岡徳洲苑の3年目のお正月を迎えることができました。静岡市内は天気も良く、寒い中も穏やかな3日間でした。施設では、年末にご利用者さまが生けてくださったお正月の生花と、鏡餅が玄関を華やかに彩りました。

年越しは、遅くまで紅白歌合戦を見ていらっしゃるご利用者様もいて、楽しんでいらっしゃいました。年が明け、皆さまで綺麗な初日の出を窓から見る事ができました。元旦の朝は、赤飯やおせちをご提供いたしました。また、朝食の後は、甘酒やノンアルコール飲料やお菓子などを召し上がっていただき、お正月らしさを味わいました。

お正月ならではの作品づくりもいたしました。折り紙でお正月飾りを作ってお部屋の入口に飾ったり、凧づくりに挑戦してみたりと、皆さまとても器用に作品を仕上げていました。

1F通所リハビリには徳洲苑神社の鳥居が登場。鳥居には、入所・通所リハビリのご利用者さまたちや職員が今年の願い事を書いた絵馬を飾りました。今年も良い年でありませうように。心をこめて絵馬に願いを託しました。

2015年も静岡徳洲苑職員一同精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

通所リハビリ通信



1月、徳洲苑通所リハビリも2度目のお正月を迎えました。今年も元気に楽しくお客様が通所リハビリに通って頂きますよう職員一同盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

お正月といえばおみくじ！今年の運だめしでおみくじを釣っていただきました。結果は…。それぞれおみくじの文を真剣に読んでいる姿が印象的でした。

また、昔なつかしの福笑いを行いました。出来上がった顔はその人の理想の顔ですと言うと、皆さま完成した顔に大爆笑でした。

そして、今年一年の無病息災を祈願して手作りのダルマを作りました。それぞれいろんな顔があり、味のあるダルマが出来ました♪

フラワーアレンジメント



毎月恒例のフラワーアレンジメント。今月もみなさま上手にアレンジを作っていました。個性豊かな作品ができました。そして、花のように綺麗でかわいらしい笑顔を見せてくださいました。



介護老人保健施設 静岡徳洲苑
〒421-1221 静岡市葵区牧ヶ谷 811-15
TEL: 054-277-3300
FAX: 054-277-3305